

【英語コミュニケーションⅠ】

<学習内容について>

高等学校における英語学習の基礎を身に付けます。「聞く」「読む」を通して情報や考えなどを理解し、「話す」「書く」を通して情報や考えなどを相手に適切に伝える技能の向上を目指します。教科書、学習書共に今年度より改定され、新しくなりました。

<教材について>

教科書：『All Aboard! English Communication I 』（東京書籍）

学習書：『All Aboard! English Communication I 学習書 』（NHK 出版）

<レポートについて>

前後期とも6回ずつの提出です。

[前期]

第1回：Pre-Lesson1 My name Is Ito Neko.

Pre-Lesson2 I Like Junk Food!

Lesson1 Breakfast around the World

第2回：Lesson2 Australia' s Cute Quokkas

第3回：Lesson3 A Train Driver in Sanriku

第4回：Lesson4 A Miracle Mirror

第5回：Lesson5 Learning from the Sea

第6回：Reading1 Short Stories in English

[後期]

第1回：Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period

第2回：Lesson7 A Diary of Hope

第3回：Lesson8 A Door to a New Life

第4回：Lesson9 Fighting Plastic Pollution

第5回：Lesson10 Pigs from across the Sea

第6回：Reading2 The Wizard of Oz

<学習の進め方について>

レポートは教科書と学習書からの出題が中心です。参照箇所を確認しながら解きましょう。

学習書の後ろには確認テストの模範解答もあります。毎回自由英作を出題します。使用語(句)や例文は教科書等にも掲載していますので、参考にしましょう。英語の辞書(紙、ネットどちらも可)を引くと語彙力がつき、英語力の向上につながるので積極的に活用するとよいでしょう。質問や不明な点があれば電話をするか、直接聞きに来てください。

<スクーリングについて>

前後期とも8時間ずつの出席が必要です。毎時間教科書と学習書を忘れずに持参してください。状況に応じて自己表現活動も行う予定です。前期は7月中旬以降、後期は12月中旬以降、半期の総復習をするので活用してください。

<評価について>

評価は、試験成績と平常点（レポートの成績）を以下の観点をもとに総合して100点法で行い、30点以上を合格とする。

[知識・技能]

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めようとしている。また、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。

[思考・判断・表現]

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解しようとしている。また、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。

[主体的に学習に取り組む態度]

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図っている。